

# 電子メール セキュリティ プラグインにオプション タブがない場合に診断レポートを取得する

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[関連情報](#)

## 概要

Options タブ available がないときこの文書に Outlook で Cisco E メール セキュリティ プラグインのための診断レポートを生成する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- E メール セキュリティ プラグイン
- Microsoft Outlook
- Windows ファイル システム

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は E メール セキュリティ プラグインバージョン 7.5.1 に基づいています

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 背景説明

場合によっては「暗号化メッセージ」ボタンは Outlook で現われないし、診断レポートを選択し、生成するプラグイン Options タブがありません。

# 設定

プログラム ファイルから診察道具を実行すること。プログラム ファイルから診察道具を実行する 2 つの方法があります。レポートを生成するために 2 の 1 を選択して下さい。

1. Start > Programs > Cisco E メール セキュリティ プラグイン > Cisco E メール セキュリティ プラグイン 診断から診察道具を実行して下さい。
2. Cisco E メール セキュリティ プラグインがインストールされたフォルダに (一般的に C:\Program Files\Cisco\Cisco IronPort E メール セキュリティ プラグイン) 行き、Cisco.EmailSecurity.Framework.Diagnostic.exe ファイルをダブルクリックして下さい。

診察道具は CiscoDiagnosticReport.zip ファイルを生成し、現在のユーザの文書 フォルダに保存します。エンドユーザはシステム アドミニストレータにそれからファイルを送信できますまたは管理者は Cisco サポート 技術員にそれを送信できます。レポートを表示するために、CiscoDiagnosticsReport.zip ファイルをダブルクリックして下さい。

## 関連情報

- [Cisco Email Encryption エンドユーザ ガイド](#)